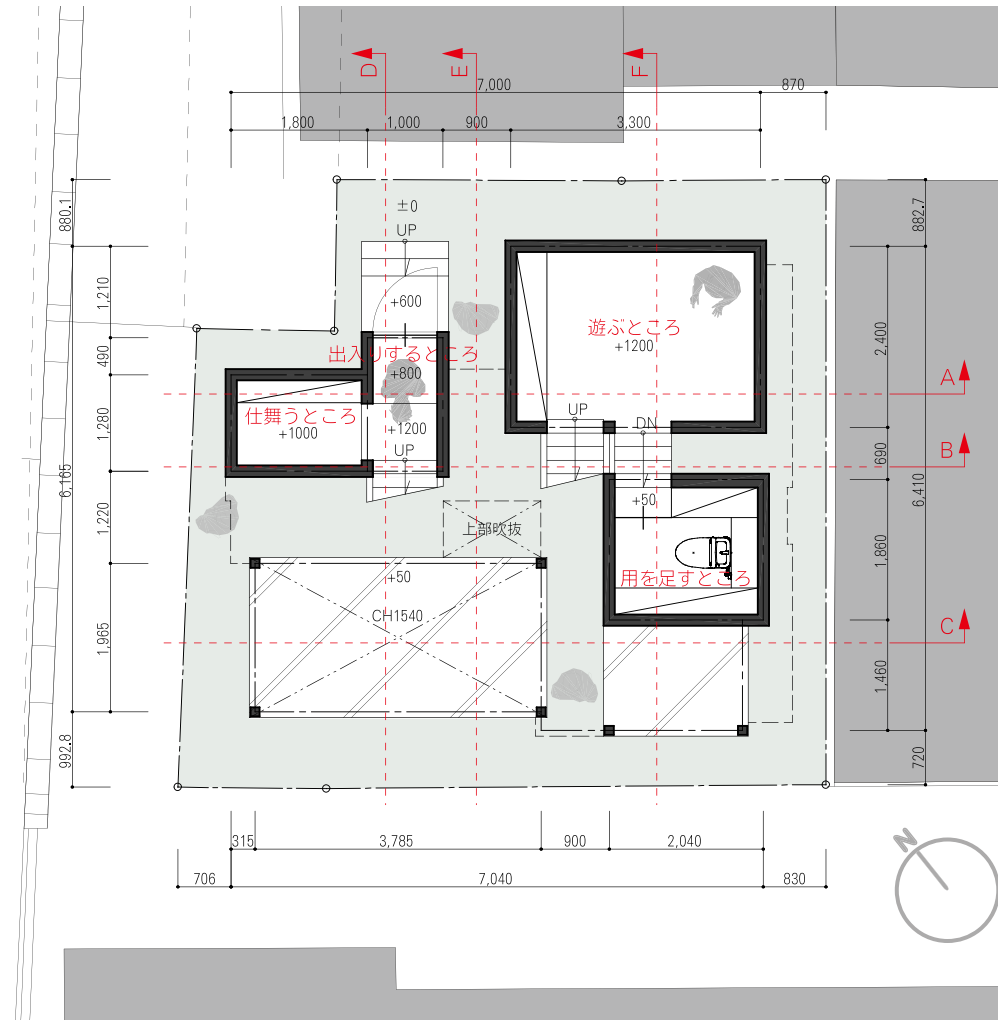
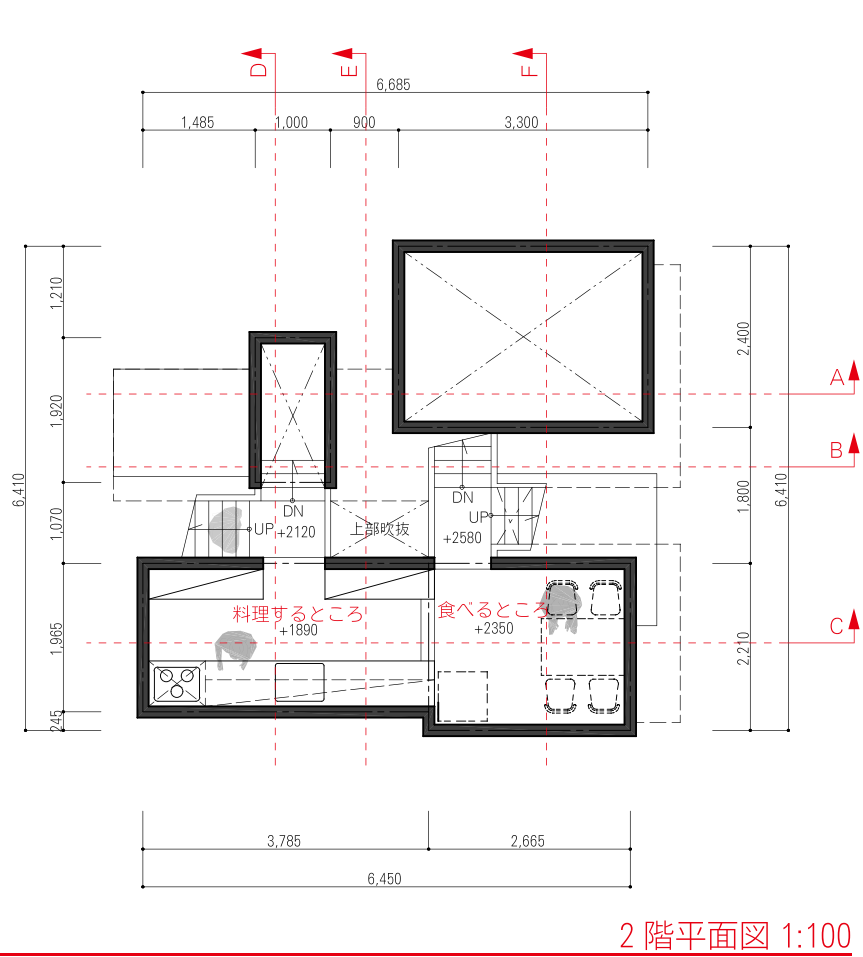
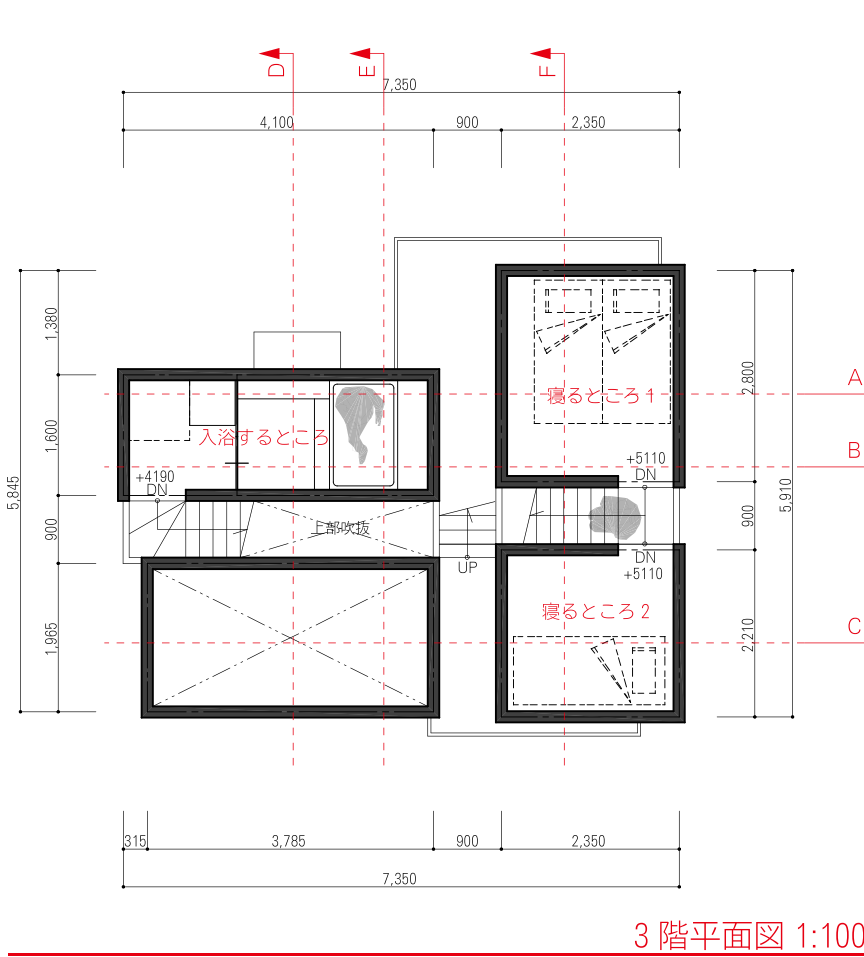




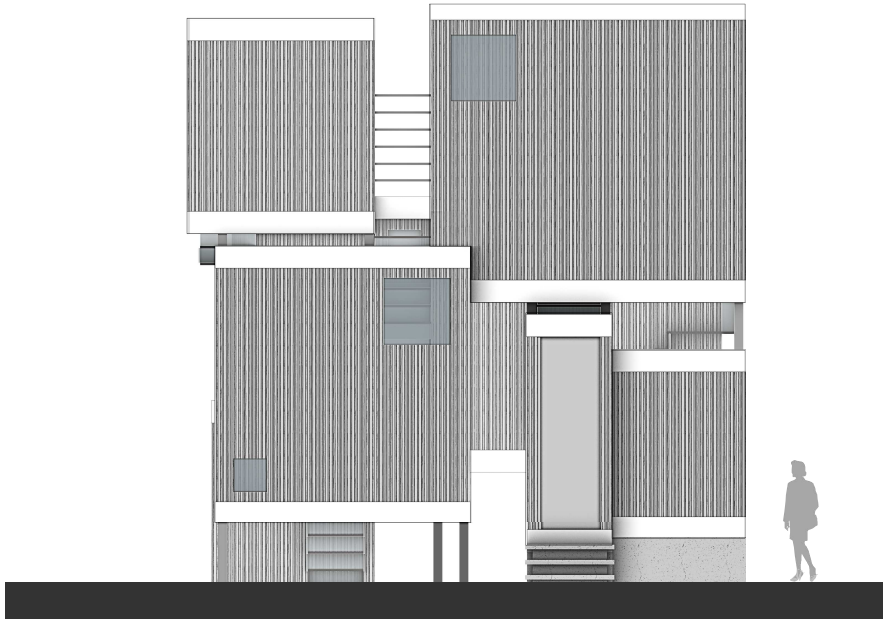
配置図 兼 1 階平面図 1:100



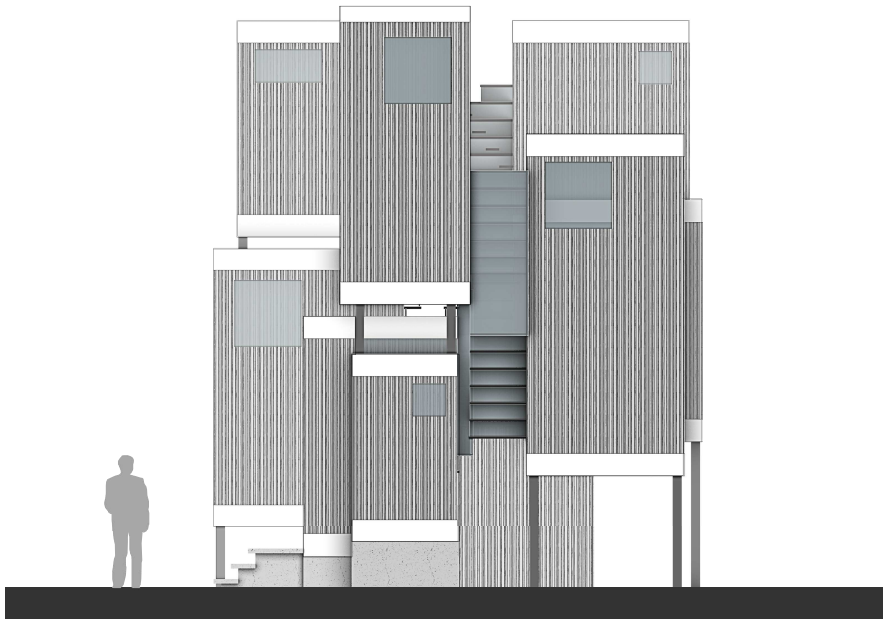
2 階平面図 1:100



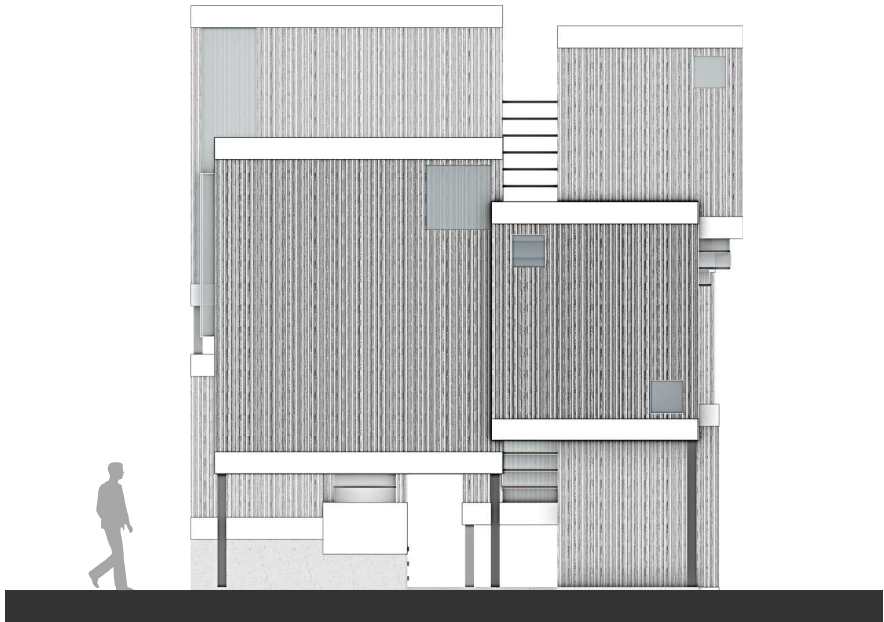
3 階平面図 1:100



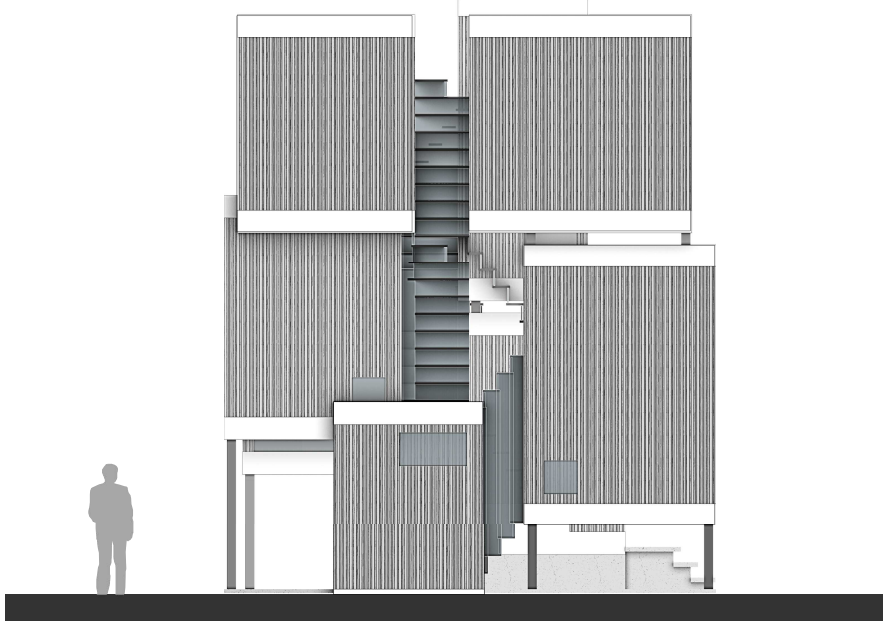
西 立面図 1:100



南 立面図 1:100



東 立面図 1:100



北 立面図 1:100

営みを表す家

価値観の多様化が進む中、住宅は住まい手の価値を表すことなく、さまざまな別の要因によってつくりだされています。
nLDKタイプに代表される安易な面積配分から脱却して、もっと个性的に空間を構成し、住まい手の価値観を視覚化する家 ニューハウス を提案します。

営まれる生活行為を統合・分節してそれぞれを 1 空間とし「頻度」「利用時間」「思いの強さ」を『床高さ』『広さ』『天井高さ』に対応させます。
住まい手の個性を反映するように空間が浮かび上がり、各戸独特の外観をつくりだします。

敷地の周囲に歩行スペースを確保し、かつ空間の隙間を通り抜け可能な路地とすることで、屋内に入ることなく、外と内から住まい手の個性を感じ取ることができます
ひとたび屋内に足を踏み入れると、住まい手の価値観を表したその空間の特異さを、より肌で感じ取ることができます。

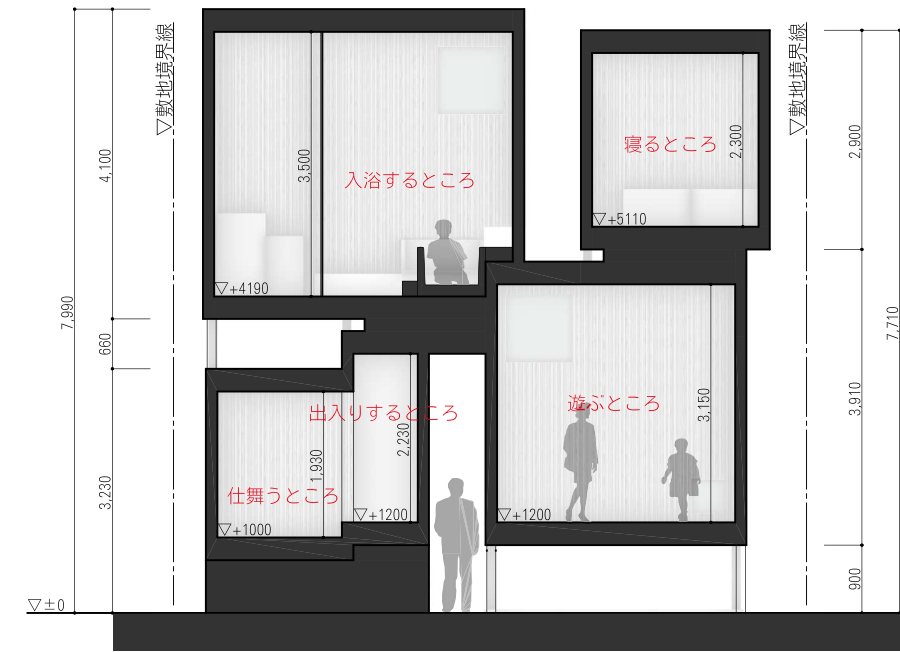
この ニューハウス で街が構成されたとき、敷地から敷地へ渡り歩き、好みの価値観を表出する住宅と住まい手に巡り会うことができます。

家族構成 夫婦＋子供 1 人

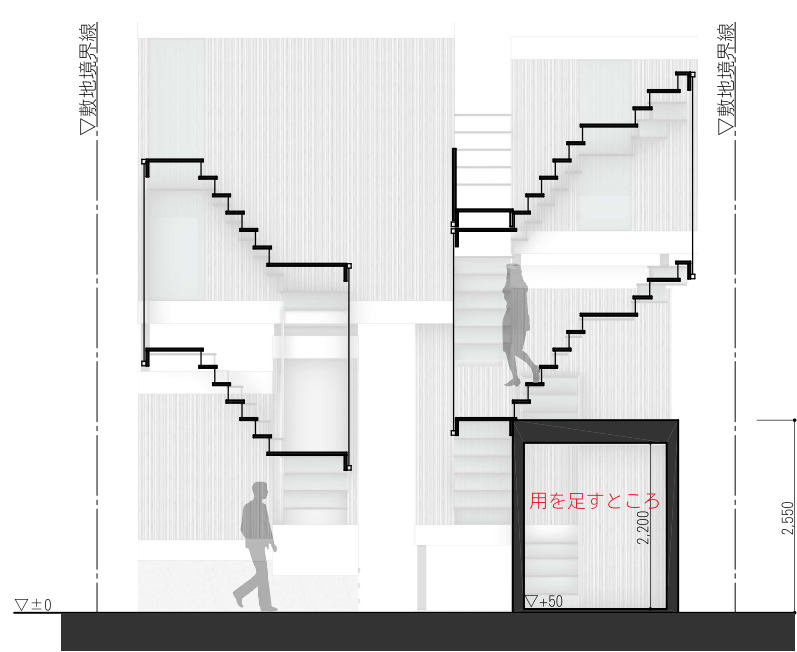
夫 36 歳 会社員
優先する生活行為：料理、漫画

妻 33 歳 パート
優先する生活行為：料理、インターネット、半身浴

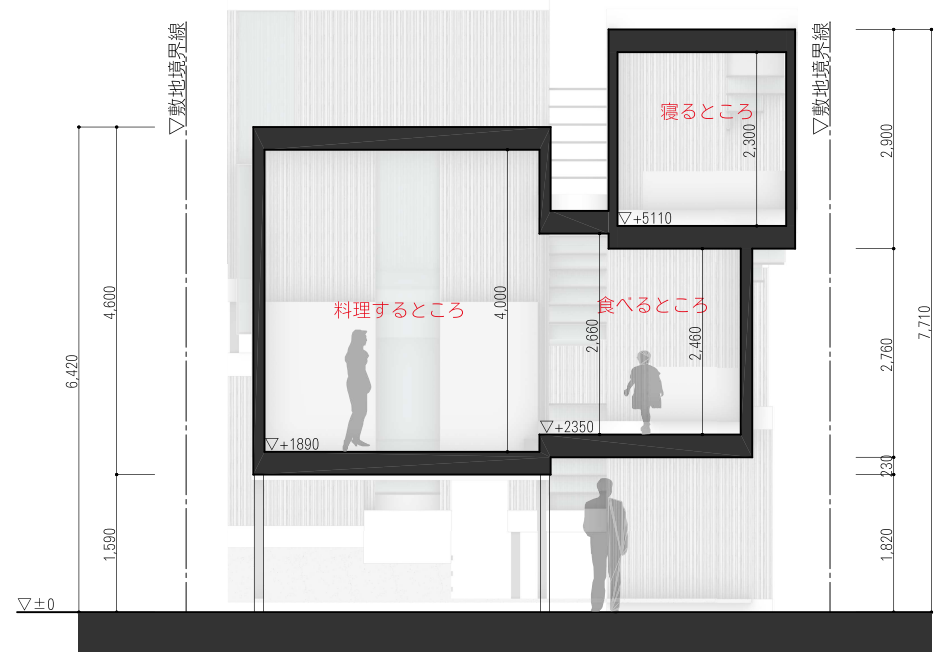
長男 3 歳 保育園
優先する生活行為：とにかく遊ぶ



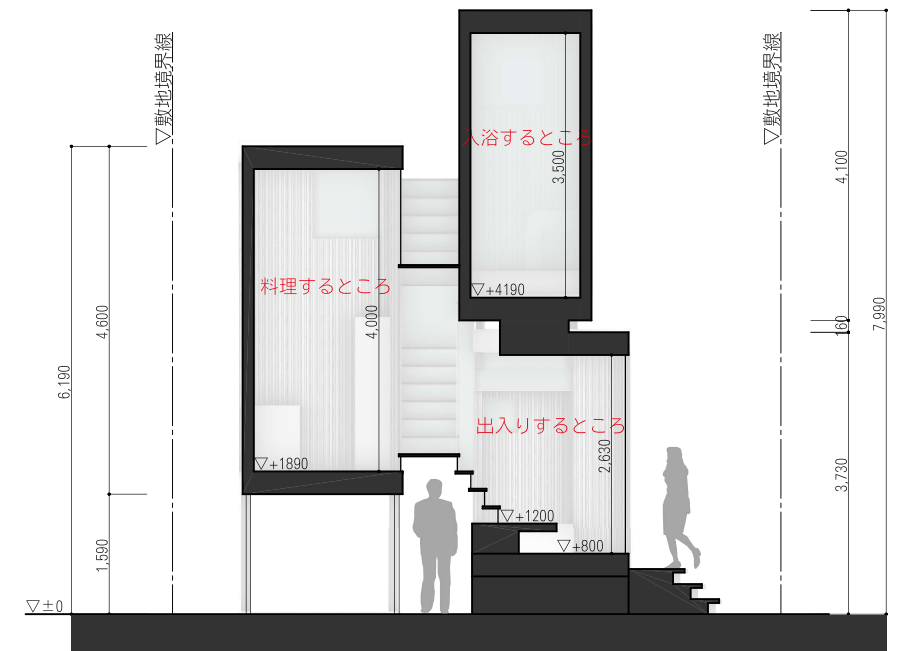
A 断面図 1:100



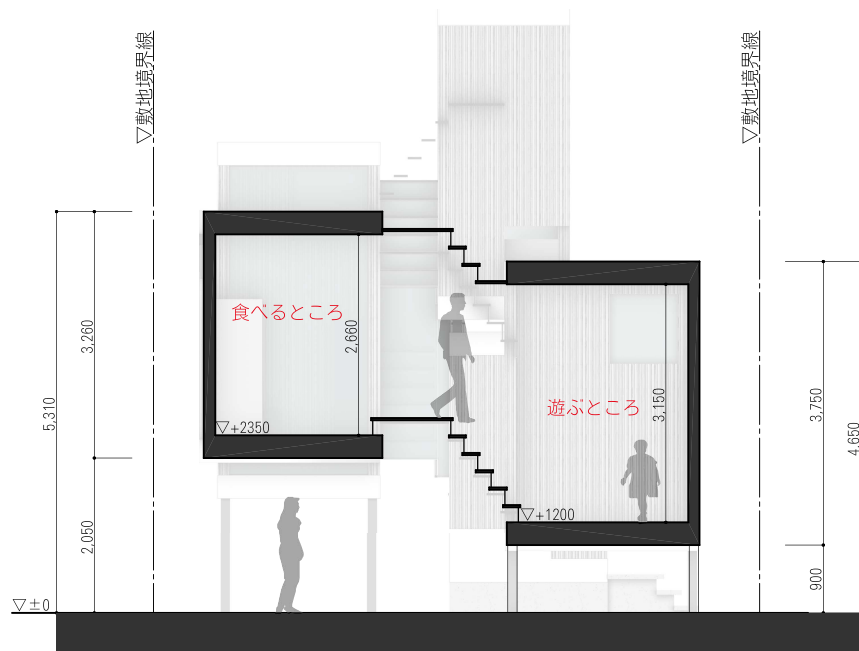
B 断面図 1:100



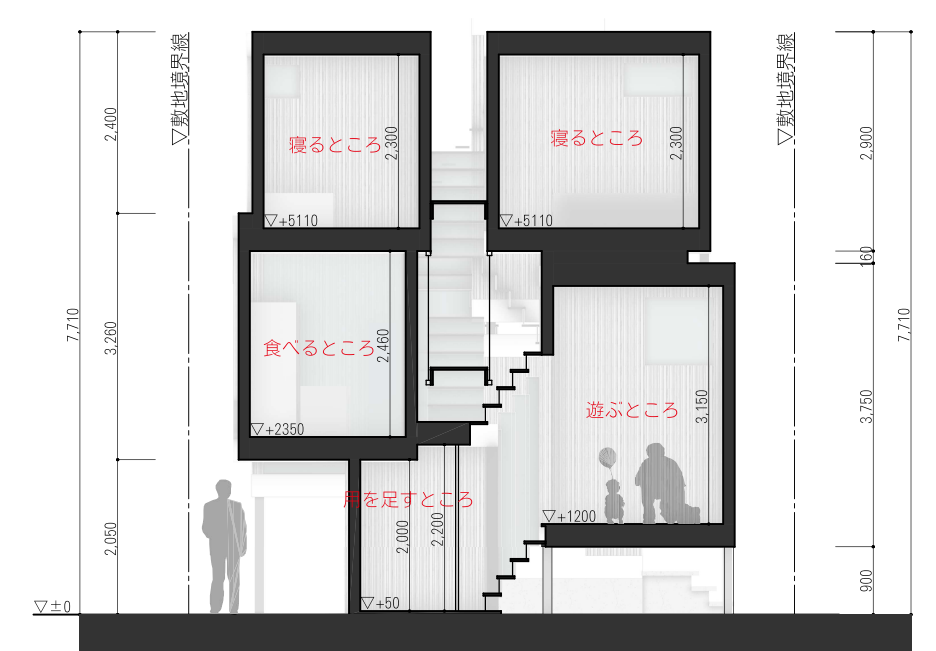
C 断面図 1:100



D 断面図 1:100



E 断面図 1:100



F 断面図 1:100